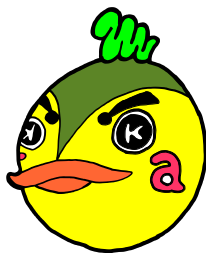


学校だより



かまいのなかま 一人じゃないよ!

夢に近づけ 今、鴨居がいいカモ!

横浜市立鴨居小学校

電話 045(931)2062

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamoi/>

「なかよしいっぱい」だから…

校長 立花 充

感染症の拡大によって、五日間延びた夏休み。残念ながら、我慢も延びた夏休みでしたが、自分の時間がもてる貴重な機会でもあったのではないのでしょうか。

ようやく学校が始まりましたが、今までにない感染の広がり、これまで以上に学校生活も感染拡大防止の備えが必要です。とはいえ、やることは同じ。

- ・調子の悪いときは無理をしないこと（朝の健康観察をていねいに）
- ・マスクをしっかりとすること（鼻もしっかりおおいましょう）
→マスクをとったときは、お話をしないこと（給食中、運動中など）
- ・人との距離をとること（できるだけ1mははなれたい）
- ・大きな声を出さないこと（マスクをしていても気を付けて）
- ・手洗い、うがいを欠かさないこと

今までも一年以上やってきたこと。みんながとても頑張っていて、ずっと我慢していることは強く感じています。だから、1年生をおんぶしている6年生、肩を組んで歩いている人、手をつないで登校してくる人、そんな「なかよしいっぱい」の姿を見ると、つい「これくらいは」と思ってしまう私がありました。でも「なかよしいっぱい」だからこそ、今はおんぶを、肩を組むのを、手をつなぐのを、我慢してほしいのです。

この夏休みだけで、横浜市内の学校関係者の感染者数が、昨年一年を上回りました。

小学生の陽性者も、多い日は50人を超えることもあります。この状況で、誰かが陽性になってしまうのは仕方がないことです。あとは、いかにそれを広げないようにするかですね。そのための、無理をしない・マスク・人との距離・小さな声…。みんなが「なかよしいっぱい」でいられるように、もうしばらく力を合わせて頑張っていきましょう。

8月24日(火)から東京2020パラリンピックが開幕しています。夏休み前に人権朝会で学習したタチアナ・マクファーデンさんも、早速、銅メダルを獲得しました。おうちにいる時間、パラアスリートの活躍を観ることも、今だからできるよい学習の機会だと思います。